



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(IFRS)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 日新製糖株式会社  
 コード番号 2117 URL <https://www.nissin-sugar.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 森田 裕  
 (氏名) 大場 健司  
 配当支払開始予定日 2020年12月1日  
 TEL 03 - 3668 - 1293

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	20,975	13.2	1,086	40.5	1,193	40.1	462	67.0	462	67.0	424	59.9
2020年3月期第2四半期	24,156		1,824		1,993		1,404		1,404		1,058	

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	20.96	
2020年3月期第2四半期	63.61	

当社グループは、2020年3月期通期より国際財務報告基準(以下「IFRS」という。)を適用しているため、2020年3月期第2四半期の増減率は表示していません。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	59,693	47,771	47,771	80.0
2020年3月期	60,798	48,039	48,039	79.0

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		35.00		31.00	66.00
2021年3月期		33.00			
2021年3月期(予想)				32.00	65.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

剰余金の配当(中間配当)および年間配当予想については、本日(2020年11月9日)公表しました「剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ」および添付資料P.5「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 イ.剰余金の配当(中間配当)および年間配当予想について」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	8.0	1,900	33.5	2,100	33.7	1,000	54.0	1,000	54.0	45.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、添付資料P.4「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ア.2021年3月期の連結業績予想の修正について」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	22,673,883 株	2020年3月期	22,673,883 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	586,530 株	2020年3月期	595,194 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	22,081,143 株	2020年3月期2Q	22,078,907 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料については、本日(2020年11月9日)当社ホームページに掲載しています。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(追加情報) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により、社会・経済活動が急速に停滞したことを受け、2020年4月～6月期の実質国内総生産（GDP）が年率28.1%減という戦後最大の下落幅になるなど、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言の解除後は、経済活動が再開され、個人消費は持ち直しつつあるものの、感染症収束の目処は立っておらず、引き続き予断を許さない状況となっています。

当第2四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、売上収益20,975百万円（前年同期比13.2%減）、営業利益1,086百万円（同40.5%減）、税引前四半期利益1,193百万円（同40.1%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は462百万円（同67.0%減）となりました。なお、健康産業事業において、税効果会計における回収可能性の見直しを実施したこと等により、税負担率が増加しています。

セグメントの概況は以下のとおりです。

## [砂糖その他食品事業]

海外原糖市況につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた世界的な景気減速に伴う消費減少懸念や燃料価格の急落、砂糖最大輸出国ブラジルの通貨安などの影響から一時値を下げました。その後、主要生産国であるタイの干ばつによる減産やブラジルの干ばつ懸念による供給面の不透明感から値を上げて当第2四半期を終了しました。

## 海外原糖市況（ニューヨーク市場粗糖先物相場（当限））

	日付	セント/ポンド	円/kg	為替（円/ドル）
始 値	2020年4月1日	10.39	24.87	108.59
高 値	2020年8月14日	13.28	31.61	107.98
安 値	2020年4月28日	9.05	21.61	108.30
終 値	2020年9月30日	13.07	30.77	106.80

（注）1ポンドは約0.4536kgとして換算し、為替は当日の三菱UFJ銀行直物為替公表TTSによっています。

一方、国内精糖市況（日本経済新聞掲載、東京）につきましては、前期末から変わらず上白糖1kg当たり187～188円で当第2四半期を終了しました。

このような状況のもと、主力の砂糖につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、出荷量は前年同期を大きく下回りました。業務用製品については、インバウンドの減少や出張・観光の自粛等により、土産菓子および外食関係の需要が大きく落ち込み、出荷量は大幅に減少しました。家庭用製品については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて家庭内調理の機会が増えたものの、買いおきが一巡したこと、および大手量販店での特売の自粛等により出荷量は減少しました。このような状況においても、当社独自製品のきび砂糖は好調に推移しました。

ツキオカフィルム製菓株式会社の売上収益につきましては、箔押し事業・食用純金箔事業におけるインバウンド需要・土産物需要が減少したことなどにより、前年同期を下回りました。

以上の結果、砂糖その他食品事業合計の売上収益は19,483百万円（前年同期比10.2%減）、セグメント利益は1,362百万円（同11.8%減）となりました。

## 〔健康産業事業〕

健康産業事業におきましては、総合フィットネスクラブ7店舗、女性専用のホットヨガ&コラーゲンスタジオ6店舗およびコンパクトジム18店舗を関東地方において運営しています。政府の緊急事態宣言を受け、4月上旬から5月末まで休業したことで退会者、休会者が増加しました。6月より感染拡大防止策を徹底して営業を再開し、休会者を除く在籍会員数は、回復傾向にあるものの9月末時点で前年同期の6割程度となっており、売上収益は前年同期を大きく下回る750百万円（前年同期比56.2%減）、セグメント損失は460百万円（前年同期はセグメント利益79百万円）となりました。

なお、2020年4月1日付で株式会社ドウ・スポーツプラザ（連結子会社）は株式会社エヌエーシーシステム（連結子会社）を吸収合併し、商号を「株式会社日新ウエルネス」に変更しました。

## 〔倉庫事業〕

倉庫事業におきましては、冷蔵倉庫は順調に推移したものの、普通倉庫は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、輸入品の取扱量が減少したことにより、売上収益は741百万円（前年同期比0.5%減）、セグメント利益は183百万円（同8.3%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は24,362百万円となり、前連結会計年度末に比べ258百万円減少しました。これは主に現金及び現金同等物が396百万円、営業債権及びその他の債権が412百万円それぞれ減少した一方で、売却目的で保有する資産が493百万円増加したことによるものです。非流動資産は35,330百万円となり、前連結会計年度末に比べ847百万円減少しました。これは主に有形固定資産が287百万円、使用権資産が312百万円、その他の金融資産が639百万円それぞれ減少した一方で、その他の非流動資産が329百万円増加したことによるものです。

この結果、資産合計は59,693百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,105百万円減少しました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は7,711百万円となり、前連結会計年度末に比べ339百万円減少しました。これは主に営業債務及びその他の債務が409百万円減少した一方で、未払法人所得税等が151百万円増加したことによるものです。非流動負債は4,210百万円となり、前連結会計年度末に比べ496百万円減少しました。これは主にリース負債が431百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は11,922百万円となり、前連結会計年度末に比べ836百万円減少しました。

## (資本)

当第2四半期連結会計期間末における資本合計は47,771百万円となり、前連結会計年度末に比べ268百万円減少しました。これは主に親会社の所有者に帰属する四半期利益462百万円および配当金684百万円によるものです。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は80.0%（前連結会計年度末比1.0ポイント増）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

## ア. 2021年3月期の連結業績予想の修正について

第3四半期以降のわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が予想されます。

第2四半期連結累計期間までの業績の推移等を踏まえて、2020年8月7日の「2021年3月期 第1四半期決算短信」で公表しました連結業績予想（以下「前回予想」といいます。）を見直した結果、下表のとおり下方修正します。

通期の売上収益、営業利益、税引前利益につきましては、概ね前回予想のとおり推移すると想定していますが、健康産業事業において、税効果会計における回収可能性の見直しを実施したこと等により、税金費用が200百万円増加すると見込んでいます。

	売上収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	税引前利益 (百万円)	当期利益 (百万円)	親会社の所有者 に帰属する 当期利益 (百万円)	基本的 1株当たり 当期利益 (円 銭)
前回公表予想 (A) (2020年8月7日)	44,000	1,900	2,100	1,200	1,200	54.35
今回修正予想 (B)	44,000	1,900	2,100	1,000	1,000	45.29
増減額 (B)－(A)	－	－	－	△200	△200	△9.06
増減率 (%)	－	－	－	△16.7%	△16.7%	△16.7%
前期実績 (2020年3月期)	47,809	2,858	3,168	2,173	2,173	98.43

予想金額については、新型コロナウイルス感染症に関する状況の改善について一定の仮定に基づいているため、実際の推移によっては、重要な差異が生じる可能性があります。

当社グループにおける各セグメントの見通しは次のとおりです。

なお、セグメント利益または損失は、営業利益または営業損失を使用しています。

## [砂糖その他食品事業]

主力の精製糖事業につきましては、前回予想においては、第2四半期までに徐々に新型コロナウイルス感染症に関する状況が改善すると仮定していましたが、今回予想においては、第3四半期以降、緩やかに回復傾向で推移しながらも観光や外食向けの業務用需要を中心に引き続き影響を受けるものと見直しています。さらに、足下では海外原糖市況が上昇しており、原料費の増加を想定しています。引き続き、生活必需品である砂糖を消費者の皆様へ安定供給し、社会的責任を果たすことを最優先として取り組んでまいります。

その他の食品事業につきましては、子会社ツキオカフィルム製薬株式会社において、概ね前回予想で見込んでいたとおり、箔押事業、食用純金箔事業では新型コロナウイルス感染症の影響が続き、フィルム事業では影響は軽微であると想定しています。

以上の結果、砂糖その他食品事業の売上収益は40,400百万円（前期比6.1%減）、セグメント利益は2,280百万円（同26.4%減）を見込んでいます。

## [健康産業事業]

健康産業事業につきましては、7月以降の感染再拡大の影響を受け、休会者が前回予想の想定どおりに戻らず（休会者を除く在籍会員数：2020年9月末前年比約6割）、第3四半期以降の会員数の回復は前回予想よりも鈍いものと見直しています。

このような状況のもと、①F I A（日本フィットネス産業協会）水準を上回る感染防止策徹底、②I T化によるコスト削減加速、③お客様のニーズに合わせた料金体系の見直し、等により早期の業績回復を目指してまいります。

その結果、売上収益は2,100百万円（前期比35.3%減）、セグメント損失は670百万円（前期はセグメント損失576百万円）を見込んでいます。

## [倉庫事業]

倉庫事業につきましては、冷蔵倉庫・普通倉庫ともに在庫水準の維持、稼働率の向上に努めてまいります。  
その結果、売上収益は1,500百万円（前期比2.1%減）、セグメント利益は290百万円（同14.2%減）を見込んでいます。

## イ. 剰余金の配当（中間配当）および年間配当予想について

当社は、「資本政策の基本的な方針」において、中長期的に親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）向上を図り、成長投資と株主還元の充実を両立させることとしています。利益配分につきましては、連結配当性向（DPR）60%、または親会社所有者帰属持分配当率（DOE）3%のいずれか大きい額を基準に配当を行い、このうち、第2四半期決算公表時における1株当たり年間配当予想額の50%（1円未満切上げ）を1株当たり中間配当額としています。

なお、年間配当予想額につきましては、前回予想と変わらず、1株当たり65円とします。

これにより、中間配当につきましては、1株当たり年間配当予想額65円の50%（1円未満切上げ）の33円を1株当たり中間配当額とします。

（当社は、毎年9月30日を基準日として、取締役会の決議によって、会社法第454条第5項に定める中間配当をすることができる旨を定款に定めています。）

## [1株当たり年間配当予想額の算定式]

連結配当性向（DPR）60%基準

期末基本的1株当たり予想連結当期利益45.27円の60%＝28円（1円未満切上げ）

親会社所有者帰属持分配当率（DOE）3%基準

期末1株当たり予想親会社所有者帰属持分2,154.50円の3%＝65円（1円未満切上げ）

親会社所有者帰属持分配当率（DOE）3%基準65円の方が大きいため、65円を1株当たり年間配当予想額とします。

## 中間配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2020年8月7日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基 準 日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株当たり配当金	33円00銭	同左	35円00銭
配当金総額	728,882,649円	—	772,760,765円
効力発生日	2020年12月1日	—	2019年12月2日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

年間配当予想（2020年8月7日公表から変更はありません。）

基 準 日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
2021年3月期	33円00銭 (実績)	32円00銭 (予想)	65円00銭 (予想)
2020年3月期	35円00銭 (実績)	31円00銭 (実績)	66円00銭 (実績)

※配当予想につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の配当は様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	8,085	7,689
営業債権及びその他の債権	4,309	3,896
その他の金融資産	6,067	6,134
棚卸資産	5,898	5,895
その他の流動資産	259	252
小計	24,620	23,869
売却目的で保有する資産	-	493
流動資産合計	24,620	24,362
非流動資産		
有形固定資産	11,985	11,698
使用権資産	3,150	2,837
のれん	2,515	2,515
無形資産	255	321
持分法で会計処理されている投資	11,545	11,618
その他の金融資産	5,840	5,200
退職給付に係る資産	242	216
繰延税金資産	467	416
営業債権及びその他の債権	2	2
その他の非流動資産	172	501
非流動資産合計	36,177	35,330
資産合計	60,798	59,693



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	1,300	1,300
営業債務及びその他の債務	3,151	2,742
リース負債	955	923
その他の金融負債	35	39
未払法人所得税等	616	767
その他の流動負債	1,992	1,938
流動負債合計	8,051	7,711
非流動負債		
営業債務及びその他の債務	0	0
リース負債	3,612	3,181
その他の金融負債	139	115
退職給付に係る負債	296	298
引当金	399	400
繰延税金負債	222	177
その他の非流動負債	36	37
非流動負債合計	4,707	4,210
負債合計	12,758	11,922
資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	11,596	11,595
自己株式	△300	△296
その他の資本の構成要素	361	310
利益剰余金	29,382	29,160
親会社の所有者に帰属する持分合計	48,039	47,771
資本合計	48,039	47,771
負債及び資本合計	60,798	59,693

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上収益	24,156	20,975
売上原価	19,142	16,781
売上総利益	5,013	4,193
販売費及び一般管理費	3,187	3,147
その他の収益	15	52
その他の費用	17	13
営業利益	1,824	1,086
金融収益	107	49
金融費用	46	38
持分法による投資利益	108	95
税引前四半期利益	1,993	1,193
法人所得税費用	589	730
四半期利益	1,404	462
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,404	462
非支配持分	—	—
四半期利益	1,404	462
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	63.61	20.96

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益	1,404	462
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	△346	△48
持分法適用会社におけるその他の包括利益 に対する持分	△0	△0
純損益に振り替えられることのない項目合計	△346	△49
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	1	10
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1	10
税引後その他の包括利益	△345	△38
四半期包括利益	1,058	424
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,058	424
非支配持分	—	—
四半期包括利益	1,058	424

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	キャッシュ・フロー・ヘッジ	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2019年4月1日時点の残高	7,000	11,596	△299	2	965
四半期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	1	△346
四半期包括利益合計	—	—	—	1	△346
自己株式の取得	—	—	△0	—	—
配当金	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から	—	—	—	—	8
利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
非金融資産への振替	—	—	—	6	—
所有者との取引額合計	—	—	△0	6	8
2019年9月30日時点の残高	7,000	11,596	△300	9	627

	親会社の所有者に帰属する持分				合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	
	確定給付制度の再測定	合計			
2019年4月1日時点の残高	—	967	28,917	48,181	48,181
四半期利益	—	—	1,404	1,404	1,404
その他の包括利益	—	△345	—	△345	△345
四半期包括利益合計	—	△345	1,404	1,058	1,058
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0
配当金	—	—	△750	△750	△750
株式報酬取引	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から	—	8	△8	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
非金融資産への振替	—	6	—	6	6
所有者との取引額合計	—	14	△759	△744	△744
2019年9月30日時点の残高	—	637	29,562	48,496	48,496

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測定 する金融資産
2020年4月1日時点の残高	7,000	11,596	△300	5	356
四半期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	10	△49
四半期包括利益合計	—	—	—	10	△49
自己株式の取得	—	—	△0	—	—
配当金	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△0	4	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
非金融資産への振替	—	—	—	△12	—
所有者との取引額合計	—	△0	4	△12	—
2020年9月30日時点の残高	7,000	11,595	△296	3	307

	親会社の所有者に帰属する持分				合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	
	確定給付制度 の再測定	合計			
2020年4月1日時点の残高	—	361	29,382	48,039	48,039
四半期利益	—	—	462	462	462
その他の包括利益	—	△38	—	△38	△38
四半期包括利益合計	—	△38	462	424	424
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0
配当金	—	—	△684	△684	△684
株式報酬取引	—	—	—	3	3
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
非金融資産への振替	—	△12	—	△12	△12
所有者との取引額合計	—	△12	△684	△693	△693
2020年9月30日時点の残高	—	310	29,160	47,771	47,771

## (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (追加情報)

## (金融資産の譲渡)

当社は、2020年6月10日開催の取締役会において、タイの砂糖製造販売大手 Kaset Thai International Sugar Corporation Public Company Limited (カセタイ) の持株会社株式 (その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産) を譲渡することを決議し、2020年7月15日に譲渡に関して合意しました。

なお、2020年10月13日に第1回の譲渡 (当社保有分の50%) が完了しました。

## (1) 譲渡の理由

資産効率の向上および財務体質の健全化を図るため

## (2) 譲渡相手先の名称

株式譲渡相手先との交渉により譲渡相手先の名称は開示を差し控えさせていただきます。譲渡相手先は非上場のタイ国企業であり、当社との間に資本関係、人的関係および取引関係はなく、当社の関連当事者にも該当しません。

## (3) 譲渡する株式の数、譲渡価額、譲渡損益および譲渡後の持分比率

譲渡前の所有株式数	486,234株
譲渡株式数	486,234株
譲渡価額	144,034,350 THB

(参考) 482 百万円 (注)

(注) 為替は株式譲渡日に決定しますが、1 THB = 3.35円で換算しています。

(2020年9月30日付三井住友銀行公表TTB)

譲渡後の持分比率 -%

## (4) 譲渡の日程

譲渡合意日	2020年7月15日
株式譲渡日	①2020年10月13日 (完了)
	譲渡株式数 243,117株 (当社保有分の50%)
	譲渡金額 242百万円 (72,017,175 THB)
	②2021年3月17日 (予定)
	譲渡株式数 243,117株 (当社保有分の50%)
	譲渡金額 72,017,175 THB